

東村山市障害者 就労支援室だより

東村山市
公式キャラクター
ひがっしー



〒189-0014
東京都東村山市本町1-1-1
東村山市市民センター1階
TEL 042-313-3794
FAX 042-313-3795
URL <http://colony.gr.jp/jobjobshien/>
開室日時：月～金曜日 8：50～17：30

《第48号》 2024/4/30発行

3月21日付けで谷廣の後任として、就労支援室の室長に就任しました越山と申します。若輩者ではありますが、皆様のお役にたてるよう精一杯支援業務に邁進する所存でございますので何卒ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

年始は能登半島地震に関連する報道を数多く拝見し、このたびの災害により被害を受けられた皆さまに対しまして、心よりお見舞い申し上げますと共に、皆さまの安全と、被災地の一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。



そして自然災害に対する恐怖と、日常を送れることへのありがたさをあらためて感じました。仕事ができるということも日常の基盤がしっかりしていることが重要だと感じていますので、皆様の日常が平穏であることを願っております。

また、令和6年度も皆様のお役に立てるよう全力を挙げて支援業務に邁進する所存です。皆様にいち早く情報をお届けし、一人でも多くの方が就労され、安定して働き続けるよう職員一丸となって支援してまいります。不安なことがありましたら、いつでもお気軽にご相談ください。よろしくお願いいたします。

《就職者報告》

2023年4月1日から2024年3月31日までに55名が就職されました。内訳ですが、年代別は、20代18人・30代14人・40代10人・50代10人・60代以上3人でした。性別は、男性が32人・女性が23人でした。障害種別は、身体6人・知的21人・精神28人でした。組織形態は、一般事業所35人・公共機関10人・特例子会社7人・その他3人。雇用形態は、正規2人・正規以外53人。業種別では、情報通信業2人・建設業4人・製造業7人・電気ガス業1人・運輸業4人・卸売小売業11人・金融保険業2人・医療福祉7人・教育学習支援業4人・その他(複合サービス業等)13人でした。

業種別人数

情報通信業	建設業	製造業	電気ガス業	運輸業	卸売小売業	金融保険業	医療福祉	教育学習支援業	その他(サービス業)
2	4	7	1	4	11	2	7	4	13

各障害者等級における業務別人数

	軽作業	清掃	事務	販売	介護	製造	調理	その他
身体障害	3	1	1	0	0	0	1	0
知的障害	9	3	6	1	0	0	2	0
精神2級	6	2	3	0	0	0	1	2
精神3級	1	0	8	1	0	0	2	2

【2023年度の支援状況・支援内容の傾向について】

2023年度の支援件数合計は6,775件でした。就労支援が4,520件、生活支援が2,255件となっています。2022年度と比較すると就労支援・生活支援ともに件数が増えています。支援内容の傾向としては、就職前の職業相談が最も多く1,912件。次いで、定着支援が1,793件です。生活支援の相談では、日常生活の支援は820件でした。



内容別件数

		就職前	就職後	合計
就労支援	職業相談	1,912	581	2,493
	就職準備支援	97		97
	職場開拓件数	4		4
	職場実習支援	44		44
	職場定着支援		1,793	1,793
	離職時の調整及び離職後の支援のべ件数		89	89
		2,057	2,463	4,520
生活支援	日常生活の支援	136	684	820
	安心して職業生活を続けられるための支援	192	579	771
	豊かな社会生活を築くための支援	194	436	630
	将来設計や本人の自己決定支援	8	26	34
	のべ件数	530	1,725	2,255
合計		2,587	4,188	6,775

就職前、就職後も日常生活に

困難を感じている方も多く

いらっしゃいます。

基幹相談支援センター「るーと」や

地域生活支援センター

「ふれあいの郷」と連携して、

福祉制度や施設など社会資源を

有効に活用していくことが

大切であると考えております。

【レポート:物々交換会】

1月27日(土)、市民センター第6会議室において就労支援室主催の物々交換会をおこないました。利用者の方に持ってきていただいた出品物を皆で拝見し、欲しい物を順番に発表してもらいました。幸いにして、同じものを希望した方がいなかったため、スムーズに交換ができました。また、持ってきたものを無償で提供する方もいらっしゃいました。次も機会があれば参加したいとの声がありましたので、イベントを開催する際はみなさんに周知させていただきます。



座談会もおこない、働いている職場での配慮事項、犬か猫派か、おすすめの休日の過ごし方などの話もしました。気軽に話せる機会を今後も設けていきたいと思っておりますので、参加をお待ちしております。



【利用者様の声】

今回は3月からお仕事を始められたT. Yさんのご紹介です。

私は将来的にどのような経歴を残していきたいかを意識して就職活動をしました。大企業で契約社員、中小企業で正社員など、どれが良いか意識しました。その中で自分は大企業の契約社員を軸として、就職活動をしました。理由として、大企業の契約社員の場合、中小企業と比べ、障害がある方の理解が進んでいるということ、福利厚生や正社員登用があるということがあり、大企業の契約社員を選びました。また、職歴として後のキャリアで大企業で働いていたということは信頼性が高く、キャリア形成で有利になると思い大企業の契約社員を選びました。

将来的にまず、これから入る企業で様々な資格を取りながら正社員登用を目指していきたいと考えています。また、これから働く企業での経験を活かしていきたいです。

就職活動は情報戦です。また、就職後は最初は新卒・中途関わらず、現場でのお仕事になるという企業が大半なので、自分がどのような作業に適性があるか、支援員との相談も必要です。また、就職後に職場に定着できるよう相談して支援体制を作っていくことが大事になります。



【レポート:東村山市生活困窮者ネットワーク会議】

2月5日(月)、いきいきプラザにて「ひきこりに係る支援の基本的考え方について」の会議がおこなわれました。講師に東京都ひきこもりサポートネットの小林様と青木様を迎え、ひきこもりの方を支援されている専門家としてのアプローチ方法をお聞きしました。支援者のアプローチとして「当事者の心理傾向の理解」「ひきこもりの家族の状態」「こころのエネルギーの回復プロセス」「第三者が本人に関わる理想的なタイミング」「段階ごとに途切れない支援」「複数の機関が家族を見守る支援」等についての説明があり、特に3つのポイントがありました。

- ・ひきこもりの方に家族がいる場合は家族相談・セミナー・家族会においてご家族への支援から始めていくこと
- ・その後、段階を経て家庭訪問・来所相談・カウンセリングという個人支援を始めていくということ
- ・長期的な支援を前提とし、ひきこもりの方の自信の回復・成長過程に寄添う・本人の意思を尊重すること



今回の会議において、本人だけではなく、ご家族や周辺環境への支援やアプローチも大切であるということを感じ、今後の支援に活かしていきたいと思いました。

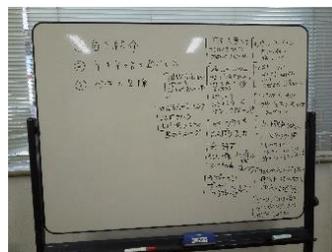
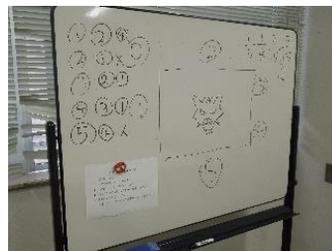
【レポート:花咲くグループワーク】

1月17日・2月21日・3月13日に開催しました花咲くグループワークにおいてSSTをおこない、トータルで15名の利用者の方に参加していただきました。

1月17日は「自己紹介」「年末年始の過ごし方」「今年のご目標」「共通点を見つけよう」をテーマにおこないました。共通点を見つけようでは2人組、3人組で行い、他人との意外な共通点もみつき雑談のきっかけをつくることができました。

2月21日は「自己紹介+昨日食べたものは?」「人狼ゲーム」「言い換えよう~短所を長所に~」をテーマにおこないました。参加者の顔をうかがって嘘を見破る「人狼ゲーム」は「嘘を付いているときに顔に出してしまった!」「もっと他の役職もやってみたい」等、みんなで楽しくお話しができました。「言い換えよう~短所を長所に~」では自分の短所を挙げてもらい、それを長所に置換え自己紹介をしてもらいました。仕事探しの面接も想定しておこないました。

3月13日は自己紹介、今困っていること、皆に聞きたいこと、情報伝達ゲームを行いました。今後もみなさんの役に立つようなプログラムを楽しく提供していきたいと思っておりますので、よろしくおねがいします。



【花咲くグループワーク 講座開催予定】※事前にお申込みください

今後は下記の日程で開催を予定しています。

参加される方はお電話にてお申込みください。諸事情により中止となることもあります。

今後の開催予定日(開催場所:市民センター2階 第5会議室 14:00~16:00)

◎5月8日(水)第2水曜日 ◎6月19日(水)第3水曜日 ◎7月17日(水)第3水曜日

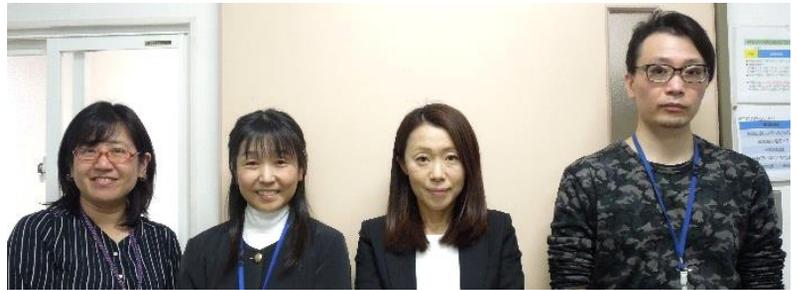
◎8月21日(水)第3水曜日 ◎9月18日(水)第3水曜日 ◎10月16日(水)第3水曜日

【就労支援室のスタッフ異動について】

当支援室、谷廣賢成と高澤律子が3月20日付けで退職いたしましたのでご案内申し上げます。在職中は大変お世話になりました。なお、後任は現支援員に引き継いでおります。担当者がご不明な場合はご遠慮なく、就労支援室へお問い合わせください。

【就労支援室メンバー紹介】

3月より職員2名が入職しました。
職員一丸となってみなさんのご支援
をいたしますので、今後
とも就労支援室をよろし
くお願いいたします。



林 紀代子 吉岡 由美 越山 友恵 佐藤 裕太

【登録に関する大切なお知らせ ～登録期限と当支援室継続利用について～】

東村山市障害者就労支援事業に関する規則により、障害者就労支援利用登録の有効期限は3年となっております。2023年度末時点で登録後3年を経過される方には、利用登録更新の確認書を送付いたします。継続して当支援室をご利用希望の方は、メールまたは電話にて東村山市障害者就労支援室へご連絡をお願い致します。ご連絡のない方については、一旦登録を解除させていただきます(いつでも再登録可能です)。ご不明な点は障害者就労支援室までお問い合わせください。

【B型事業所紹介動画】

東村山市障害者自立支援協議会が中心となり作成された
事業所紹介動画より市内の就労移行と就労継続支援B型が紹介されています。
利用者様の訓練の様子や働く雰囲気わかる内容となっております。

<https://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/kenko/shogai/jigyousyoichiran/syougaisyajigyousyo/housisetsu.html>

スマホでもご覧になれます。



【短時間労働に関しまして】

2024年4月より、週の労働時間が10時間以上
20時間未満の方を事業所が雇用した場合に、法
定雇用率に算定される人数(0.5人分)にカウント
されることになりました(重度身体障害者・重度
知的障害者・精神障害者の方が対象)。

今後、短時間労働をおこなえる機会が増加す
ると思われ、就労支援室もそれに伴った支援をし
ていきたいと考えています。



【一斉配信のご案内】

求人票や面接会、
各種行事のご案内などを、
電子メールまたはFAXで
一斉配信しております。
ご希望の方は、電子メールか
FAXにてお申し込み下さい。
E-mail: jobjobshien@tocolo.or.jp
FAX: 042-313-3795

【ふりがな入りの支援室だよりについて】

ふりがなが振ってある支援室だよりをご希望の方は、ご連絡ください。

東村山市障害者就労支援室

〒189-0014

東京都東村山市本町1-1-1

東村山市市民センター1階

TEL 042-313-3794

FAX 042-313-3795



URL <http://colony.gr.jp/jobjobshien/>

開室時間帯 月～金曜の8:50～17:30

★★ お願い ★★

毎週月曜日の午前9時30分から午前11時の間は、
支援室会議を行っております。なるべく11時過ぎ
にご連絡ください。

★★ お願い ★★

担当者が外出している日にちや時間帯もございま
すので、面談やご相談でご来室の場合は、お電話
等でご確認・ご予約のうえ、ご来室お願いします。